

特別講演 1

「重症 GERD の病態と治療」

日本医科大学千葉北総病院 消化器内科部長

岩切 勝彦 先生

GERD は近年 *Helicobacter pylori* 感染陰性者の増加、食事の欧米化に伴い増加が報告されている。GERD は逆流症状を有するが内視鏡検査にて食道粘膜傷害を認めない非びらん性胃食道逆流症 (non-erosive reflux disease: NERD) と食道粘膜傷害を有する逆流性食道炎 (reflux esophagitis: RE) に分類される。GERD 診療ガイドラインでは GERD の第一選択薬は PPI であることが記載されているが、PPI 常用量投与も重症 RE の約 20%、NERD の約半数が PPI 抵抗性である。